

Magic xpaアプリケーション用 実行・運用監視ツール 『MagicPatrol』のご紹介

マジックソフトウェア・ジャパン株式会社

<http://www.magicsoftware.com/ja>
Oct. 2018

Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成も

ReportsMagicV2

Magic Compare

複数プロジェクトのバージョン間の

きめ細かな帳票作成や、
バーコード、イメージデータを
印刷する処理をもっと楽に
できないかな。

複数のプログラム間でどこが
違うのかを把握できないかな。



アプリケーション構造可視化

Magic Optimizer

Smart Nexus

もっといろいろな切り口で
プログラム構造を解析して
整理したり、簡単なドキュメント
が出せないかな。

表形式の帳票やEXCEL出力、
PDF、HTML出力処理を
短時間で作成できないかな。

複数プロジェクト		機能間連携	
ドキュメンテーション	オブジェクト図	実装明細書	オブジェクト図
多言語化	言語変換辞書作成		



Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成もこれで容易に。

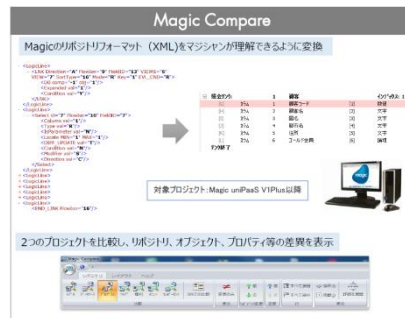
- 0.01mm単位調整
- 豊富な作図機能
- 豊富なバーコード
- 複数レイヤ対応
- スキャナ読み位置調整
- 複合帳票
- ラベル印刷 etc.

ReportsMagicV2



Magic Compare

複数プロジェクトのバージョン間の違いをビジュアルに表現



アプリケーション構造可視化

Magic Optimizer

Magic Optimizer 7 機能メニュー		複数プロジェクト ^{NEW}		機能間連携	
		切り替え	串刺し	ジャンプ ^{NEW}	辞書連携
最適化	未使用オブジェクト洗出し	●	●	◇	◇
	プログラミングの作法警告	●	◇	◇	◇
可視化	プログラム階層図	●	◇	◇	◇
	テーブル・リレーション図	●	◇	◇	◇
	特性からの逆引き 文字列抽出	●	◇	●XP	■
クロスファンクス		●	● ²	●P	◇
プログラムリポジトリ照会		●	◇	●X	◇
.NET 移行支援	オンラインプログラムの RIA 化	●	◇	●XP	◇
	オンラインプログラムの xpa 化 ^{NEW}	●	◇	●XP	◇
ドキュメンテーション	実装明細書	●	◇	◇	◇
	オブジェクト相関図	●	◇	◇	◇
多言語化		●	◇	◇	●



Smart Nexus



簡単にEXCEL、CSV、HTML、PDFに出力処理を実現

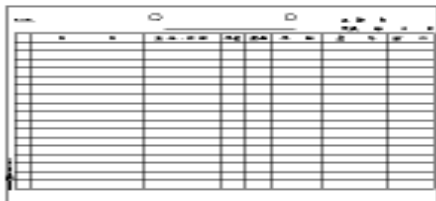


Reports Magic 1/2

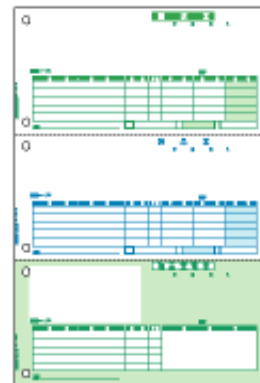
複雑な帳票作成を容易にする

XML対応帳票ソリューションです。

- 日本の帳票印刷に求められる、精密なフォーム設計
- 容易な帳票変更に対応
- Magicとの優れた親和性（印刷機能の拡張）
- C/S、Web(RIA) システムでのシームレス対応
- データ圧縮、セキュリティにも対応
- WANシステムにおけるパフォーマンス改善

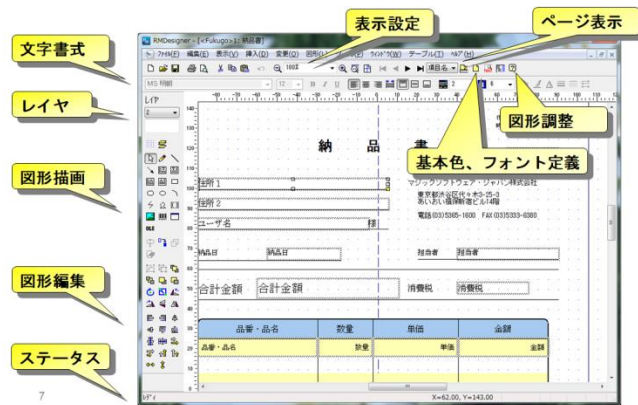


商品番号	商品名	大分類	単位	在庫数	商品イメージ	商品コード
0100	ドリンクアップ	0.5L	270	200		7700000010
0101	アイソラッシュ	0.5L	180	200		1000000005
0102	ホットエッセ	0.5L	400	200		0700000010
0103	インスタントコーヒー	0.5L	400	200		1000000007
0104	オニオンソース	0.5L	270	200		0700000012
0105	エスパレンジ	0.5L	400	200		1000000008

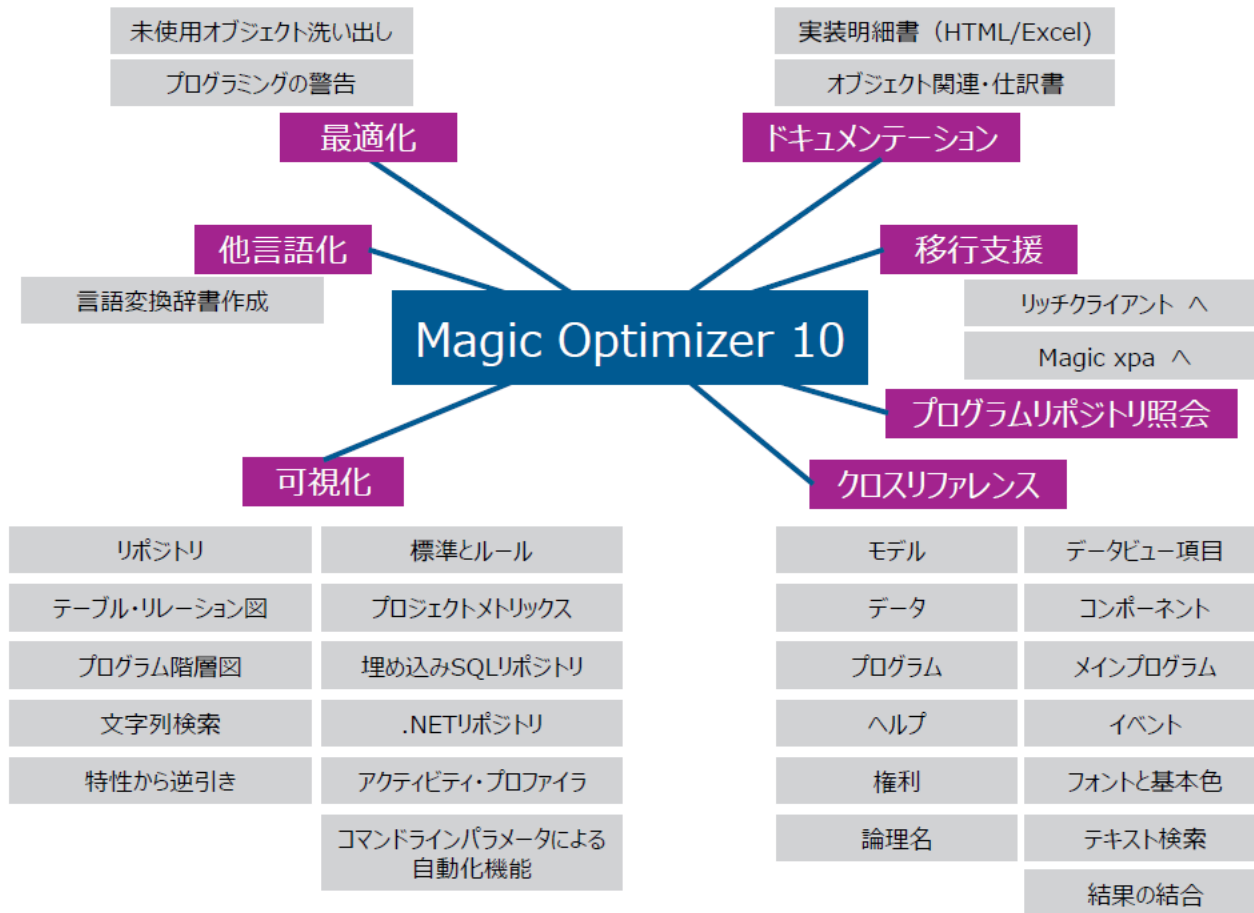


Reports Magic 2/2

- きめ細かいフォーム設計をサポート
 - 豊富な作図機能
 - 自由線、直線、四角形、楕円、楕円弧、連続線、多角形、矢印、括弧、文字列
 - テーブル
 - イメージ埋め込み、OLE埋め込み、スキャナー読込
 - 0.1mm単位で制御
 - 文字
 - 文字サイズ、文字ピッチを0.1mm単位で制御
 - 文字幅拡大率
 - 豊富なバーコード
 - レイヤ対応
 - 複合帳票のサポート

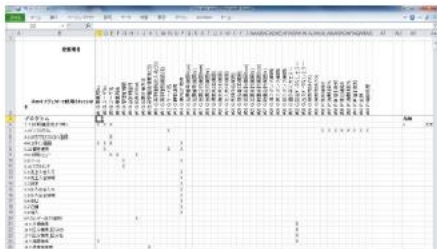


Magic Optimizer 1/3



Magic Optimizer 2/3

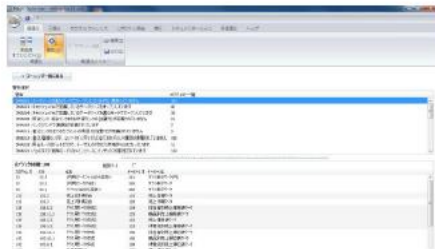
オブジェクト関連・仕訳書



アプリケーション内での項目がどこで使用されているかをマトリクス形式で表示



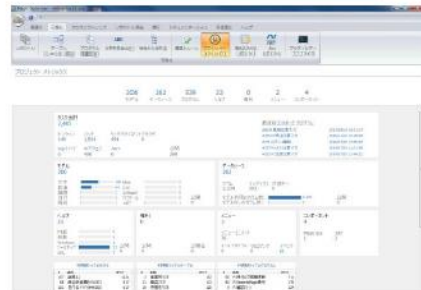
プログラミングの警告



プログラミング上の問題を、55項目の警告内容から検索し使用箇所を一覧表示

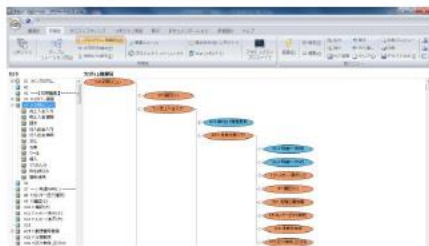


プロジェクトメトリクス



プロジェクト内の各オブジェクトに関する様々な情報を定量的に表示

プログラム階層図



呼び出されたプログラムとタスクの階層構造を表示
選択されたプログラムが呼び出すプログラムやサブタスクをすべて表示



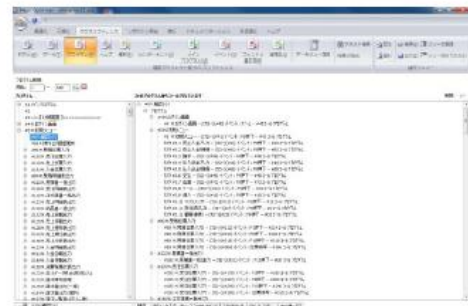
実装明細書 (HTML)



プロジェクトの各リポジトリの実装概要をHTMLファイルおよびExcelファイルに出力



クロスリファレンス



詳細なオブジェクト情報を持つ拡張されたクロスリファレンス
結果をExcelやCSVに出力

Magic Optimizer 3/3

アプリケーション構造可視化

Magic Optimizer

Magic Optimizer 7 機能メニュー		複数プロジェクト*1 		機能間連携	
		切り替え	串刺し	ジャンプ*3	辞書連携
最適化	未使用オブジェクト洗出し	●	●		
	プログラミングの作法警告	●			
可視化	プログラム階層図	●			
	テーブル・リレーション図	●			
	特性からの逆引き	●		● XP	
	文字列抽出	●		● XP	■
クロスリファレンス		●	● *2	● P	
プログラムリポジトリ照会		●		● X	
NET 移行支援	オンラインプログラムの RIA 化	●		● XP	
	オンラインプログラムの xpa 化 	●		● XP	
ドキュメンテーション	実装明細書	●			
	オブジェクト相関図	●			
多言語化	言語変換辞書作成	●			●

Magic Compare

Magic Compare

Magicのリポトリフォーマット (XML)をマジシャンが理解できるように変換

```
<LogicLine>
- <LNK Direction="A" FlowIsn="9" FieldID="13" VIEWS="6"
  VIEW="7" SortType="16" Mode="R" Key="1" EVL_CND="R">
  <DB comp="-1" obj="1"/>
  <Expanded val="1"/>
  <Condition val="Y"/>
</LNK>
</LogicLine>
- <LogicLine>
- <Select id="7" FlowIsn="10" FieldID="7">
  <Column val="1"/>
  <Type val="R"/>
  <IsParameter val="N"/>
  <Locate MIN="1" MAX="1"/>
  <DIFF_UPDATE val="T"/>
  <Condition val="N"/>
  <Modifier val="S"/>
  <Direction val="C"/>
</Select>
</LogicLine>
+ <LogicLine>
+ <LogicLine>
+ <LogicLine>
+ <LogicLine>
+ <LogicLine>
+ <LogicLine>
- <LogicLine>
  <END_LINK FlowIsn="16"/>
```



照会リンク:		1	顧客	インデックス: 1	
[G]	カラム	1	顧客コード	[1]	数値
[H]	カラム	2	顧客名	[2]	文字
[I]	カラム	3	国名	[3]	文字
[J]	カラム	4	都市名	[4]	文字
[K]	カラム	5	住所	[5]	文字
[L]	カラム	6	ゴールド会員	[6]	論理

リンク終了

対象プロジェクト: Magic uniPaaS V1Plus以降



2つのプロジェクトを比較し、リポトリ、オブジェクト、プロパティ等の差異を表示



Smart Nexus 1/2

工数削減 効果

- 開発コスト50%減（当社従来比）

あくまで当社での工数削減効果ですので工数削減を効果を保障するものではありません。

- 帳票－20～80%削減（内容による）
- 問合せ－30～90%削減（内容による）
- excel出力－50%以上削減（Excelクリエイターなど
ツールを活用して作成した場合と比較）
- web（マージ）－80%以上削減
1つ設定すれば上記の全てが同時に作成出来る！
- 推移表（月計表、年計など）－90%以上削減
- クロス分析表－90%以上削減

ほとんどが1時間以内、DBのビュー変更を含んでも2時間以内で完了します。

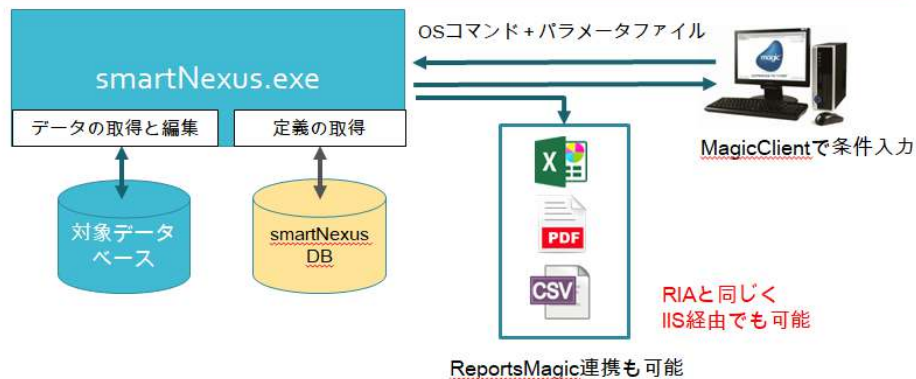
必要に応じて作成するMagic側の作表画面は含まず。
（参照作成イメージだと思いますので1時間以内だと思います。）

- 要件定義・仕様設計の短縮化

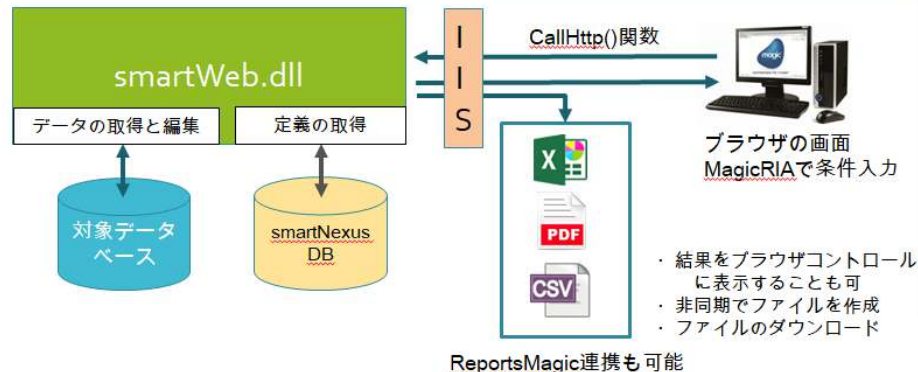
Smart Nexus 2/2

動作概念図

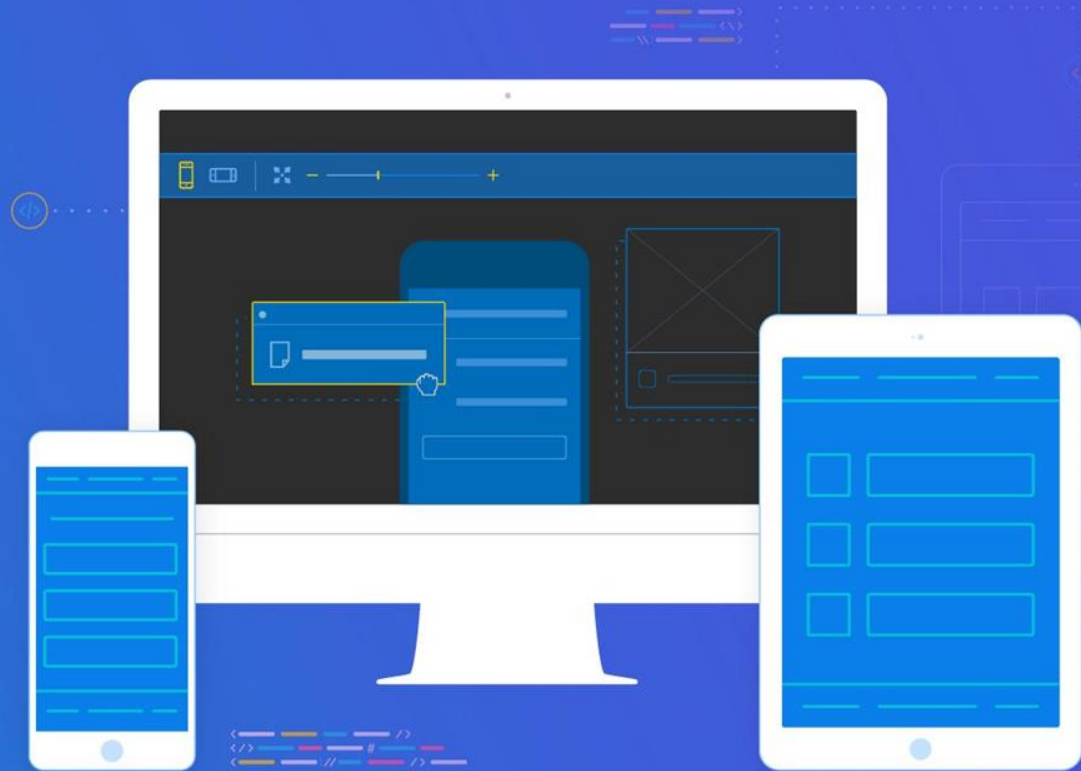
Magic連携C/S



Magic連携RIA



MagicPatrol とは



MagicPatrol

トラブル発生時に原因究明のためのログファイル取得をもっと楽にできないかな。

プログラムのテスト漏れを管理できないかな。

プログラム品質維持のためにテスト結果報告書を効率良く作れないかな。



プログラムの処理速度のボトルネックを把握できないかな。

ユーザがどのような処理を動かしたか履歴がとれないかな。

特定のテーブルやプログラムが操作された場合に管理者が把握することができないかな。



MagicPatrol（機能一覧）

XPAのRIA、C/S、マージアプリが、アプリの変更なしで様々なメリットが得られるツールです。

※マージについては一部ロジック追加が必要です。

	機 能
デバッグ	実行プログラムリスト&処理時間一覧
	実行タスクリスト&処理時間一覧
	アクセステーブルリスト
操作ログ	操作タスク一覧
	アクセスDBテーブル一覧
	エラー一覧
アラート	実行タスクアラート（メール送信）
	アクセスDBテーブルアラートメール送信）
	エラーアラートメール送信）



Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成も
これで容易に。

- 0.01mm単位調整
- 豊富な作図機能
- 豊富なバーコード
- 複数レイヤ対応
- スキャナ読込位置調整
- 複合帳票
- ラベル印刷 etc.

ReportsMagicV2



Magic Compare



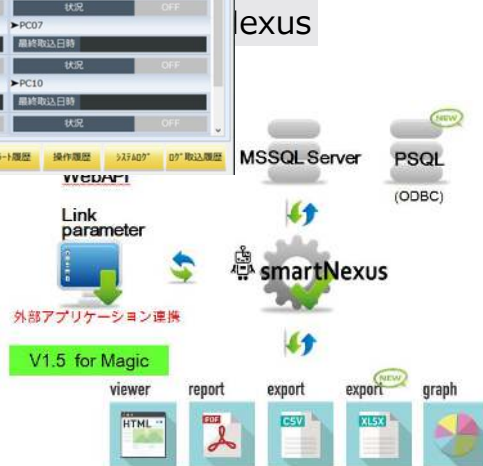
複数プロジェクトのバージョン間の
違いをビジュアルに表現

アプリケーション構造可視化

Magic Optimizer

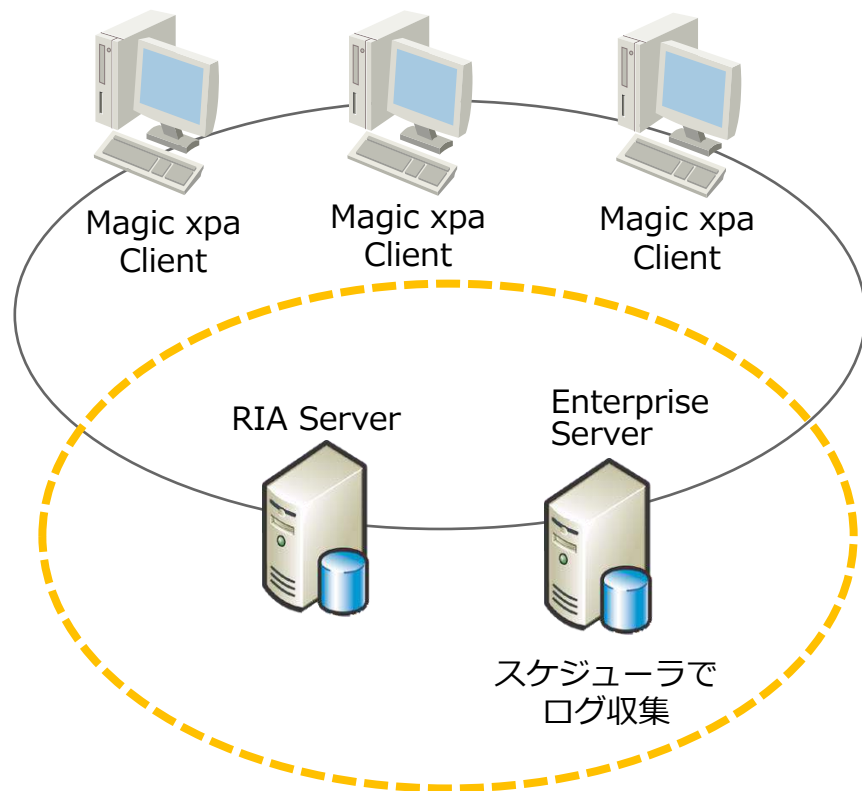
Magic Optimizer 7 機能メニュー		複数プロジェクト ^{※1} NEW	
		切り替え	串刺し
最適化	未使用オブジェクト洗出し	●	●
	プログラミングの作法警告	●	
	プログラム階層図	●	
可視化	テーブル・リレーション図	●	
	特性からの逆引き	●	●XP
	文字列抽出	●	●XP
クロスリفرنス		●	●v2
プログラムリポーター照会		●	●X
.NET 移行支援	オンラインプログラムの RIA 化	●	●XP
	オンラインプログラムの xpa 化 ^{NEW}	●	●XP
ドキュメンテーション	実装明細書	●	
	オブジェクト相関図	●	
多言語化	言語変換辞書作成	●	

Nexus



簡単にEXCEL、CSV、HTML、
PDFに出力処理を実現

MagicPatrolの仕組み



Magicエンジンからメモリーヘバイナリーログを出力
メモリーが満杯になったらファイルとして出力
(メモリー出力モジュール)



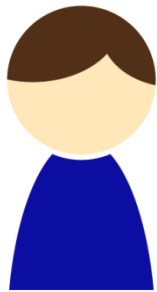
タスクスケジューラでログファイルを回収
ログを解析しSQLServerに保存



SQLServerの内容を解析しデバッグ、運用
監視などとして役立つ情報を提供

MagicPatrol (利用シーン1)

■ プログラムテスト実施結果確認



プログラム開発依頼



プログラム納品
&
テスト結果報告



MagicPatrol (利用シーン2)

■ プログラムテスト実施結果確認



テスト時もしくは運用時に
パフォーマンスや処理速度に
問題発生

MagicPatrol (タスク実行レポート)

J13										
	PG番号	PG名前	Task番号	Task名前	タイプ	処理最小時間	処理最大時間	平均処理時間	実行回数	実行
1										
2										
3										
4	1	メインプログラム	1	メインプログラム	B=バッチ	00:00:00.000	00:17:07.787	00:00:22.343	46	●
5	1	メインプログラム	1.1	初期値設定(F7時)	B=バッチ	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
6	===【初期画面】===		2	===【初期画面】=====	O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
7	3	Mログイン画面	3	Mログイン画面	C=タッチクライアント	00:00:44.675	00:06:29.130	00:00:43.057	8	●
8	3	Mログイン画面	3.1	WITアクセス失敗へ登録	B=バッチ	00:00:00.002	00:00:01.376	00:00:00.172	8	●
9	3	Mログイン画面	3.2	WITアクセス失敗から削除	B=バッチ	00:00:00.004	00:00:01.348	00:00:00.192	7	●
10	4	M初期メニュー	4	M初期メニュー	C=タッチクライアント	00:00:39.240	00:06:21.467	00:00:42.778	8	●
11	4	M初期メニュー	4.1	売上入金入力	C=タッチクライアント	00:00:39.100	00:06:20.738	00:00:42.705	8	●
12	4	M初期メニュー	4.10	マスタメンテナンス	C=タッチクライアント	00:00:15.071	00:04:03.718	00:00:38.108	6	●
13	4	M初期メニュー	4.11	弥生読み込み	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
14	4	M初期メニュー	4.12	顧客連携	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
15	4	M初期メニュー	4.2	売上入金情報	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
16	4	M初期メニュー	4.3	請求	C=タッチクライアント	00:00:24.894	00:00:24.894	00:00:00.000	1	●
17	4	M初期メニュー	4.4	仕入出入金入力	C=タッチクライアント	00:00:26.129	00:00:26.129	00:00:00.000	1	●
18	4	M初期メニュー	4.5	仕入入金情報	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
19	4	M初期メニュー	4.6	支払	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
20	4	M初期メニュー	4.7	在庫	C=タッチクライアント	00:00:13.148	00:04:49.424	00:01:32.092	3	●
21	4	M初期メニュー	4.8	ツール	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
22	4	M初期メニュー	4.9	導入	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
23	5				O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
24	6	---< 共通タッチPG >	6	---< 共通タッチPG >-----	O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
25	7	Pカレンダー(日付選択)	7	Pカレンダー(日付選択)	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
26	8	P確認(小)	8	P確認(小)	C=タッチクライアント	00:00:00.998	00:00:03.231	00:00:00.248	9	●
27	9	P確認(大)	9	P確認(大)	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
28	10	Pメッセージ表示(小)	10	Pメッセージ表示(小)	C=タッチクライアント	00:00:01.314	00:00:01.314	00:00:00.000	1	●
29	11	Pメッセージ表示(大)	11	Pメッセージ表示(大)	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
30	12				O=オンライン	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
31	13	P郵便番号検索	13	P郵便番号検索	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
32	13	P郵便番号検索	13.1	郵便番号一覧	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
33	14	P分類検索	14	P分類検索	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
34	15	P区分検索 区分CD	15	P区分検索 区分CD	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
35	16	P区分検索 区分名	16	P区分検索 区分名	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
36	17	P摘要検索	17	P摘要検索	C=タッチクライアント	00:00:00.591	00:00:00.591	00:00:00.000	1	●
37	18	P得意先検索	18	P得意先検索	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		
38	18	P得意先検索	18.1	得意先一覧	C=タッチクライアント	00:00:00.000	00:00:00.000	00:00:00.000		



MagicPatrol (テストカバレッジレポート)



MagicPatrol (利用シーン3)

■ システム運用



運用中のシステムの状態を
監視したい。

MagicPatrol (ダッシュボード)

MagicPatrol11

 **MagicPatrol**

画面再表示 環境設定 ログアウト

アプリケーション名 WitHanbai32 2018/10/10 ~ 2018/10/16 検索

日付	ログファイル数	セッション数	テーブルアラート数	プログラムアラート数	SQLキーワードアラート数	エラー数
2018/10/16						
2018/10/15	2	4				
2018/10/14						
2018/10/13						
2018/10/12	2	7				

▶ PC02

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC03

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC04

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC05

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC06

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC07

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC08

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC09

最終取込日時

状況 OFF

▶ PC10

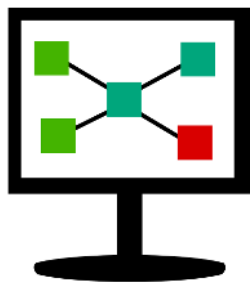
最終取込日時

状況 OFF

アプリケーション登録 アプリケーション管理 アラート履歴 操作履歴 システムログ ログ取込履歴

MagicPatrol (利用シーン4)

■ システム運用

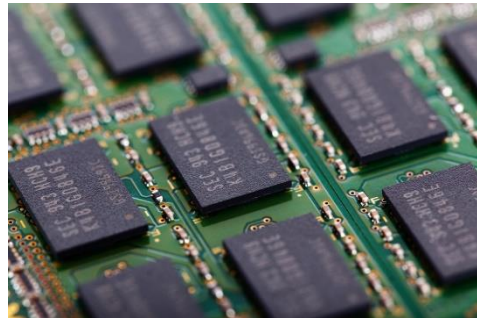


運用中にエラーが発生。
エラー内容を早急に把握・解決
したい。

MagicPatrol（利用シーン4）

MagicPatrolは実行環境に極力負荷をかけずに
実行ログを取得することができる仕組みを実現しています。

これによりログ取得を予め設定でき、エラー発生時にログを
取得するための設定の手間やパフォーマンス劣化の
懸念をすることなく、問題解決に早急に取り組む
ことが可能となります。



MagicPatrol (エラーログ)

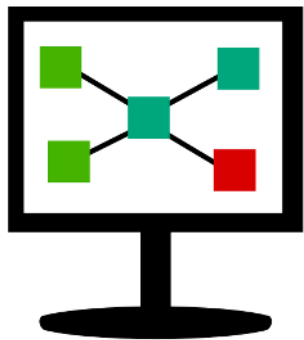
[illegible]

MagicPatrol (エラーログ詳細)

[illegible]

MagicPatrol (利用シーン5)

■ システム運用



運用中にエラーが発生。
ユーザがどのような処理を
動かしたか確認したい。

MagicPatrol (操作ログ)

[illegible]

MagicPatrol (操作ログ詳細)




MagicPatrol11

操作履歴

CSV出力 終了

開始日 2018/09/27 ~ 2018/09/27 コンテキストNo 323836143410493824 ログイン情報 管理者

PG名前 種類 ☐ 画面 ☐ バッチ ☒ 全て 表示 ☒ PG名前 ☐ イテラス名

Task開始日	Task開始時刻	Task 実行時間	CTL番号	Task タイプ	PG番号	PG名前	Task番号	Task名前	
2018/09/27	13:25:27.911	00:04:20.077	1	B	1	Main Program	1	Main Program	
2018/09/27	13:25:27.914	00:04:20.073	0	B	1	メインプログラム	1	メインプログラム	
2018/09/27	13:25:27.933	00:04:20.054	0	C	3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面	 
2018/09/27	13:25:33.613	00:00:00.046	0	B	61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定	 
2018/09/27	13:25:33.660	00:00:00.070	0	B	3	M.ログイン画面	3.1	WITアクセスファイルへ登録	 
2018/09/27	13:25:33.778	00:04:13.971	0	C	4	M.初期メニュー	4	M.初期メニュー	 
2018/09/27	13:25:34.475	00:04:13.674	0	C	4	M.初期メニュー	4.1	売上入金入力	
2018/09/27	13:25:44.431	00:04:03.718	0	C	4	M.初期メニュー	4.10	マスタメンテ	
2018/09/27	13:25:47.663	00:01:59.936	0	C	437	M.マスタメンテメニュー	437	M.マスタメンテメニュー	 
2018/09/27	13:25:49.919	00:01:19.776	0	C	438	M.管理マスタメンテナンス	438	M.管理マスタメンテナンス	  
2018/09/27	13:28:06.243	00:01:41.506	0	C	4	M.初期メニュー	4.7	在庫	
2018/09/27	13:28:08.509	00:01:06.754	0	C	318	M.出庫伝票入力	318	M.出庫伝票入力	 
2018/09/27	13:28:08.542	00:01:06.720	0	C	318	M.出庫伝票入力	318.3	明細入力	 
2018/09/27	13:28:09.923	00:00:00.000	0	B	318	M.出庫伝票入力	318.1	明細ワーク削除	
2018/09/27	13:28:10.121	00:00:00.669	0	C	41	P.出庫伝票検索	41	P.出庫伝票検索	 
2018/09/27	13:28:10.933	00:00:00.000	0	B	318	M.出庫伝票入力	318.1	明細ワーク削除	
2018/09/27	13:28:10.936	00:00:00.030	0	B	318	M.出庫伝票入力	318.2	明細ワーク作成	 
2018/09/27	13:29:11.581	00:00:00.000	0	B	318	M.出庫伝票入力	318.1	明細ワーク削除	



MagicPatrol (操作ログ 発行SQL一覧)

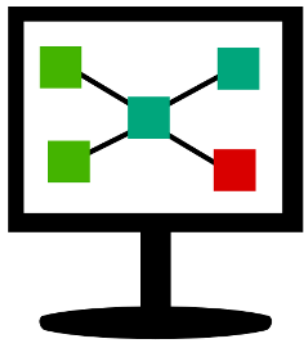
[illegible]

MagicPatrol (アクセステーブル一覧)

[illegible]

MagicPatrol (利用シーン6)

■ システム運用



運用中に特定のテーブルやプログラムにアクセスしたらアラートにより検知したい。

MagicPatrol (テーブルアクセスアラート)

MagicPatrol11

×

アラート履歴

終了

発生日

2018/09/27



～

2018/09/27



アプリケーション名

WithHanbai32

検索

クリア

テーブル プログラム SQLキーワード メール送信

TB番号	TB名前	テーブル名	オープン方法	通知方法	
4	ユーザマスタ	USER_M2	R=読込	アラートログ	

日付	時刻	ログイン情報	Memo	CTL番号	プログラム	Task番号	
2018/09/27	13:25:27	管理者		0 3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面
2018/09/27	13:25:33	管理者		0 61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定
2018/09/27	13:25:33	管理者		0 4	M.初期メニュー	4	M.初期メニュー
2018/09/27	13:25:49	管理者		0 438	M.管理マスタメンテナンス	438	M.管理マスタメンテナンス
2018/09/27	13:25:57	野村		0 3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面
2018/09/27	13:26:02	野村		0 61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定
2018/09/27	13:26:02	野村		0 4	M.初期メニュー	4	M.初期メニュー
2018/09/27	13:26:07	野村		0 95	M.見積伝票入力	95	M.見積伝票入力
2018/09/27	13:26:47	森田		0 3	M.ログイン画面	3	M.ログイン画面
2018/09/27	13:26:49	森田		0 61	P.グローバル変数の設定	61	P.グローバル変数の設定



MagicPatrol (その他のアラート機能)

MagicPatrol11Std

アラート履歴

終了

発生日 2018/08/01 ~ 2018/10/16 アプリケーション名 MobileMSJ30 検索 クリア

テーブル プログラム SQLキーワード メール送信

TB番号	TB名前	テーブル名	オープン方法	通知方法

日付	時刻	ログイン情報	Memo	CTL番号	プログラム	Task番号

MagicPatrol利用シーン (その他の機能)



<# />
</> # />
< // />

<# />
</> # />
< // />

</>

</>

MagicPatrol (各種資料出力)

MagicPatrol11Std

×

資料作成

ファイル作成

終了

保存パス

PG範囲指定

~

出力オプション

☒ モデル一覧

☒ PG一覧

☐ TaskDB一覧

☐ 色フォント一覧

☒ ◆リリック関連分析◆

☒ TB一覧

☒ Task一覧

☐ IO一覧

☐ コンボボックス一覧

☐ 外部コール一覧

☒ カラム一覧

☒ フォーム一覧

☐ SQL一覧

☐ 画面テーブル一覧

☐ CallPG一覧

☒ インデックス一覧

☐ DB SQL一覧

☐ 画面コントロール一覧

☐ 水平/垂直整列非継承
コントロール一覧


☒ インデックス詳細一覧


☐ Task範囲式一覧


☐ Task式一覧





MagicPatrol (各種資料出力サンプル)

 フォーム一覧


 カラム一覧


 インデックス詳細一覧

 インデックス一覧

 TB一覧

 Task一覧

 PG一覧

 Model一覧

番号	名前	カラム数	インデックス数	データベース名	データベース	公開名	キャッシュ範囲	常駐	更新モード	識別	SQLデータベース情報	SQLオーナー
1	--- 補助マスタ ---	0	0	-----	Default Database		D=位置とデータ	N=なし	P=位置			
2	管理マスタ	20	1	KANRI_M2	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
3	事業所マスタ	17	1	JIGYO_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
4	ユーザマスタ	75	3	USER_M2	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
5	分類マスタ	4	1	BUNRUI_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
6	摘要マスタ	4	1	TEKIYO_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
7	入金区分マスタ	3	1	NYUKU_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
8	請求締結グループマスタ	3	1	SEISHIME_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
9	支払区分マスタ	3	1	SHIKU_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
10	支払締結グループマスタ	9	1	SHISHIME_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
11	郵便番号マスタ	2	2	YUBINNO_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
12	区分マスタ	3	1	KUBUN_M	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
13	消費税マスタ	3	1	SHOUZEI_M2	SQLWitMST		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
14		0	0		Default Database		D=位置とデータ	N=なし	P=位置			
15	--- 基本マスタ ---	0	0	-----	Default Database		D=位置とデータ	N=なし	P=位置			
16	担当者マスタ	7	3	TANTO_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
17	倉庫マスタ	8	1	SOUKO_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
18	納入先マスタ	16	2	NONYU_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
19	得意先マスタ	40	8	TOKUI_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
20	仕入先マスタ	49	7	SIIRE_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
21	商品マスタ	35	7	SHOHIN_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
22	セット商品マスタ	18	2	SETSHO_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
23	構成部品マスタ	10	2	KOUSEI_M	SQLWitMAS		N=なし	N=なし	U=位置と更新項目			
24	得意先別商品単価マスタ	6	2	TOKUITAN_M	SQLWitMAS		D=位置とデータ	N=なし	U=位置と更新項目			
25	仕入先別商品単価マスタ	6	2	SIIRETAN_M	SQLWitMAS		D=位置とデータ	N=なし	U=位置と更新項目			
26		0	0		Default Database		D=位置とデータ	N=なし	P=位置			

MagicPatrol（機能一覧）

XPAのRIA、C/S、マージアプリが、アプリの変更なしで様々なメリットが得られるツールです。

※マージについては一部ロジック追加が必要です。

機 能		Standard	Professional
操作ログ	セッション別操作履歴	●	●
	日付別操作履歴	●	●
アラート機能	テーブルアラート	●	●
	プログラムアラート	●	●
	SQLキーワードアラート	●	●
デバッグ機能	アクセス状況一覧（テーブル、プログラム）		●
	チェックカバレッジ機能		●
	テスト結果報告書作成		●
	開発補助資料出力		●



MagicPatrol 動作環境

OS	Windows Server 2012、2012R2、2016
メモリー	少なくとも4G以上
CPU	少なくとも4つの実コア(または予約された仮想コア)が2.4Ghz以上で動作
ネットワーク	ギガビット イーサネット
空きディスク容量	少なくとも10GB以上
Webサーバ	インストール時にIISが必須
内部データベース	Microsoft SQL Server 2008、2008R2、2012、2014
Magicの対応バージョン	Magic xpa 3.2a以降



リリーススケジュール

2018年11月末 全機能リリース

Magicアプリケーション開発・実行環境の支援ツール群

複雑な帳票作成も
これで容易に。

ReportsMagicV2

- 0.01mm単位調整
- 豊富な
- 豊富
- 複数
- スキ
- 複合
- ラベル

Magic Compare

複数プロジェクトのバージョン間の
違いをビジュアルに表現

Magic Compare

組み合わせでの利用・提案により
提供するサービスの付加価値向上
にご活用ください。

アプリ

最適化					
可視化					
クロスリفرن		●	●	●	
プログラムリポ		●		●	
.NET 移行支援	オンラインプログラムの RIA 化	●		●	
	オンラインプログラムの xpa 化	●		●	
ドキュメンテーション	実装明細書	●			
	オブジェクト相関図	●			
多言語化		●			●

V,HTML,
実現





Thank You!

magicsoftware.com/ja